

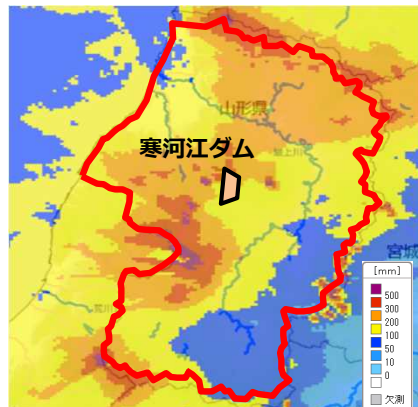
出水速報

最上川水系 寒河江ダムの効果（令和6年7月7日 前線に伴う洪水）

- 寒河江ダムでは前線に伴う降雨により、7月7日14時頃から降り始めた降雨は、7月11日12時まで**流域平均累加雨量284mm**に達しました。
- この降雨によりダムへの流入量は、7月8日2時50分に**洪水量（毎秒200m³）**に達し、8時00分には**最大流入量毎秒358m³**を記録し、7月9日17時30分まで防災操作（洪水調節）を実施しました。
- 寒河江ダムでは**約290万m³（※東京ドームで約2.3杯分）**の水を貯め込み、ダム下流の寒河江市西根地点で**約0.32m**の水位を低減させる効果があったものと推測されます。

※東京ドーム約124万m³

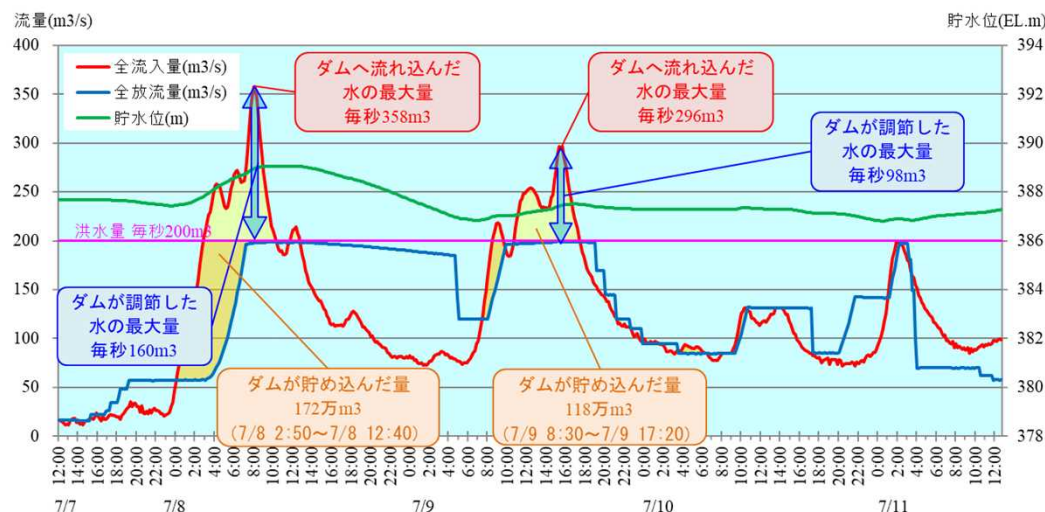
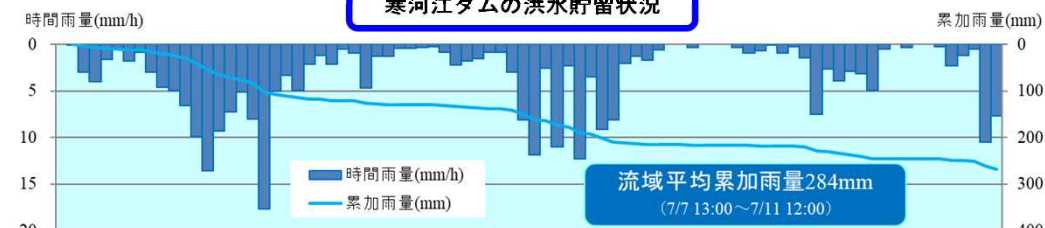
レーダー累加雨量
(7月7日12:00 ~ 7月10日13:00)



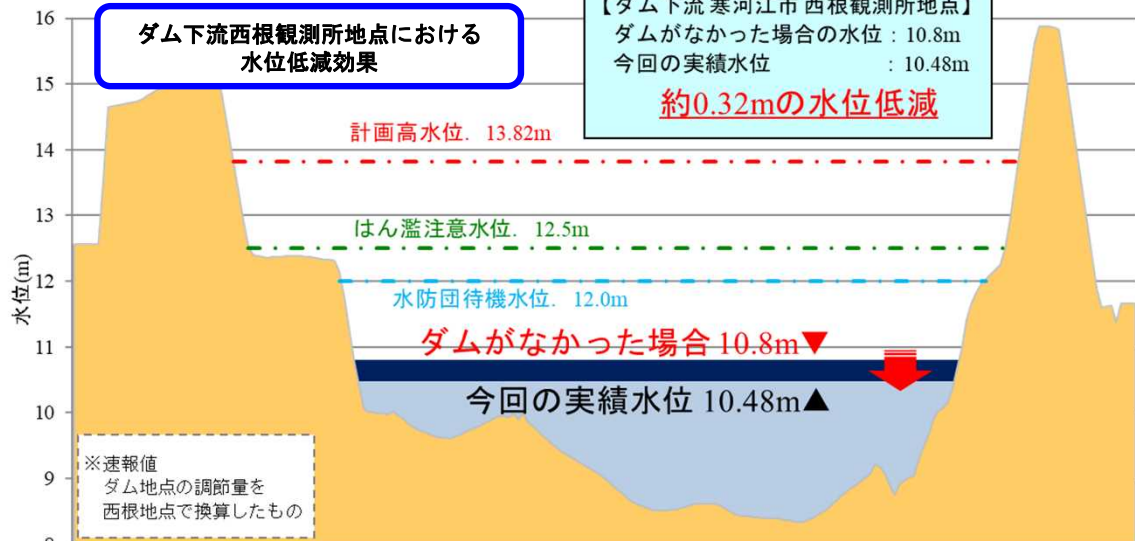
位置図



寒河江ダムの洪水貯留状況



ダム下流西根観測所地点における
水位低減効果



【ダム下流 寒河江市 西根観測所地点】
ダムがなかった場合の水位：10.8m
今回の実績水位：10.48m
約0.32mの水位低減

※速報値
ダム地点の調節量を
西根地点で換算したもの

寒河江ダム貯水状況



※記載の数値は速報値であり、今後変更の可能性もあります。